

1. 地域情報

圏域	(主な町名) 荒町, 石垣町, 石名坂, 五橋3丁目, 清水小路, 土樋, 土樋1丁目, 東七番丁, 東八番丁, 東九番丁, 南鍛冶町, 弓ノ町				
	(連合町内会) 荒町地区連合町内会 (学区) 荒町小学校, 五橋中学校 (地域包括支援センター) 五橋地域包括支援センター				
人口 ¹	8,272人	高齢者数 ¹	1,919人	高齢化率 ¹	23.20%
世帯数 ¹	5,111世帯	未就学児数 ¹	247人		
地区の概況	<p>愛宕上杉通りで青葉区五橋と接し、愛宕大橋、愛宕橋で太白区とつながる若林区の西端に位置する。地下鉄南北線五橋駅、愛宕橋駅が徒歩圏内にあり、バスや車両の通行も多く、市中心部へのアクセスに優れる。駅周辺には高層の集合住宅が集積している。かつて荒町は御譜代町のひとつとして栄え、仙台空襲の戦禍を免れたこともあり、藩政時代からの町割りが残る。老舗や寺社も多くあり、歴史を感じることができる地区である。商店街は、個人商店や飲食店が東西に走る通りを中心に軒を連ね、近隣には大学や高校があり、仙台都心南部の繁華街として賑わいを見せている。七夕まつりなど商店街を中心とした地域活動が盛んであり東北学院大学五橋キャンパスの開学により、さらなる賑わいが生まれている。</p>				
地域資源 (関係団体、施設、連絡会等)	単位町内会	清水小路愛清会, 東七番丁南部町内会, 東八番丁南部町内会, 荒町第一町内会, 荒町第二町内会, 荒町西部町内会, 土樋町内会, 石名坂町内会, 弓ノ町共和会, 南鍛冶町町内会			
	地域活動団体 (町内会除く)	荒町地区民生委員児童委員協議会, 荒町赤十字奉仕団, 荒町地区共同募金会, 老人クラブ(5団体), 仙台市若林消防団連坊分団(荒町部), 荒町地区女性防火クラブ, 体育振興会(荒町小), 荒町商店街振興組合, 愛宕商栄会, 南鍛冶町商栄会			
	NPO ボランティア団体	ジュニアリーダー「ワンマイル荒町」, エコネットワークみやぎ, 来夢, 笹舟, 自閉症ピアリンクサポートセンター「ここねっと」, 特定非営利活動法人ワンダーアート			
	高齢者関係施設等	五橋地域包括支援センター, 訪問看護ココ・ステーション仙台中央, 小規模多機能型居宅介護グループホーム「ノテ五橋」, さくら木ケアサービス居宅介護支援事業所・訪問介護, ハート&ドリーム, グループホーム夢眠せんだい, こもれびの里東七番丁			
	障がい者関係施設等	社会福祉法人あおぞら, 来夢, クワノキカフェ			
	子供関係施設等	ココカラ五橋, ビックママランド東八番丁園, 仙台保育園, 荒町児童館, 荒町児童館サテライト, みんなのBASE			
	教育機関	荒町小学校, 東北学院大学五橋キャンパス, 青葉			
	市民利用施設	荒町市民センター			
その他					

1 令和7年4月1日現在の「仙台市町名別年齢(各歳)別住民基本台帳人口」の町名ごとに集計されているデータを、その町名を主に活動圏域とする地区社協ごとに累計したものです。詳細な地区社協活動圏域(街区符号・住居番号)による累計ではありません。

地区社協活動シート

荒町 地区社会福祉協議会

2. 地区社協の体制

結成年月日	昭和・平成 44 年 10 月 2 日			
社協会員数	1,640 名 (普通会員数 1,640 名、特別賛助会員数 0 名) 令和6年度実績			
会 長	氏 名	武川 由美子	就任年月日	平成 30 年 5 月 1 日
	兼務の状況	弓ノ町共和会会長, 荒町地区連合町内会会長		
組織体制	(役員体制) 会長 1 名, 副会長 2 名, 庶務 1 名, 会計 1 名, 監事 2 名, 地域福祉活動推進員 1 名, 理事 15 名 (活動者) 30 名 (活動者呼称)			
主な活動拠点	有	(名 称)		
	無	(主な活動場所) 荒町市民センター		

3. 小地域福祉ネットワーク活動

推進体制の概要	地区内の安心安全活動への参加と社会福祉事業への協力		
会議・研修	地域住民研修会 (年 2 回) 地域サロンリーダー研修会 (4 回) 地区社協理事会 (年 4 回) 役員会 (年 6 回)		
活動の概要 (令和6年度 実績)	安否確認活動	生活支援活動	サロン活動
	実施対象世帯 (実数) 521 世帯	実施対象世帯 (実数) 2 50 世帯	実施回数 58 回
	(内訳) 一人暮らし高齢者世帯 189 世帯 日中独居高齢者世帯 150 世帯 高齢夫婦世帯 130 世帯 その他の高齢者がいる世帯 20 世帯 障がい者のいる世帯 12 世帯 子供のいる世帯 20 世帯 その他の世帯 0 世帯	(内訳) 一人暮らし高齢者世帯 18 世帯 日中独居高齢者世帯 15 世帯 高齢夫婦世帯 10 世帯 その他の高齢者がいる世帯 2 世帯 障がい者のいる世帯 5 世帯 子供のいる世帯 0 世帯 その他の世帯 0 世帯	延べ参加数 2,046 人 対象 高齢者 障害者 子育て中の親 (子) 子ども その他
	実施回数 (延べ) 539 回 主な支援内容 [訪問、電話、外からの見守り]	実施回数 (延べ) 261 回 主な支援内容 [草取り、買い物、食事づくり、ゴミ出し、外出・通院付添い、散歩の付き添い、外出・通院の送迎、簡単な用足し、薬の受取り、器具・電灯の修理・部品交換]	定期的に開催しているサロン等は、別紙「主なサロンの開催状況一覧」参照

2 生活支援活動の実施対象世帯数は、下半期 (10月~3月) における実績。

4. 広報など

広報紙等	広報紙の名称		発行頻度	
	発行部数・配布方法等			
	その他の広報	すまいる食堂のチラシ・ポスター年6回作成・配布		

5. その他の活動

活動・取組 みの概要	一人暮らし豊齢者昼食懇談会（年1回） 子育て支援活動（年4回） すまいる食堂（年6回） さわやかクラブ（月2回） 健康サロン太極拳（月3回） 学習支援（年4～6回）
---------------	---

6. 地区社協活動の特徴

連合町内会・民生委員（社協委員併任）が連携して様々な活動に尽力している。
 誰しものが心豊かなひと時を過ごしていただくため、「温かな居場所づくり」として、すまいる食堂も開催している。
 また、市民センターにて荒町小学校児童を対象に、東北学院大学生ボランティアの協力を得て、学習支援を実施している。
 地域の皆様の世代間交流の充実を目指し、力と心を合わせて日々活動を推進している。